

事業概要：小田深山溪谷整備事業

申請者	愛媛県内子町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	525,891千円 (81,573千円)
事業分野	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野（大項目）	強い経済分野
目的・効果	<p>観光客が安全で快適に自然を楽しむための受入れ拠点及び安定した自己水源を整備し、小田深山溪谷地域への来訪者数を現在の年間17,000人より、年間30,000人を目指す。</p> <p>自然環境や地域の持続のため、民間資本の導入を図り、施設運営や地域資源を活用した独自産業（受入サービス事業）の形成を目指す。</p> <p>小田深山の歴史的価値・学術的価値についても、広く発信し、小田深山を守り育てる次世代を育成する。</p>						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受入拠点施設を整備し、観光客に対して情報提供や休憩スペースを提供するだけでなく、地域住民との交流の場とする。 2. 来訪者に安全で快適な水環境を提供するため、水道施設を設置する。 3. 公共エリアに無料Wi-Fiを整備し、訪問者が快適に情報収集発信が行える環境を整える。 						
	<p>【主な経費】</p> <p>【拠点施設整備事業費】</p> <p>【受入拠点施設整備】</p> <p>【飲料用水道施設整備】</p> <p>【無料Wi-Fi整備】</p>						
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額（+2,394百万円） ②集客人数の増員（+13,000人） ③拠点施設における観光消費額（+1,500千円） ④深山溪谷来訪者デジタル活用人数（+1万件） ⑤既存キャンプ場利用者数（+100人） ⑥SNS等を使った情報の発信者数（+2千件） 					URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	内子町ホームページ トップページ https://www.town.uchiko.ehim.e.jp/